



2025年10月30日

各 位

会 社 名 日産証券グループ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 二家英彰  
(コード番号 8705 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 常務取締役 近藤竜夫  
役 職 ・ 氏 名 マネジメント本部長  
電 話 03-6759-8705

### 「マージンファイナンスサービス」による貸出残高100億円突破について

当社の連結子会社であるNS FinTech株式会社（以下「NS FinTech」）が提供する「マージンファイナンスサービス」におきまして、2025年9月末現在の貸出残高が100億円を突破しましたので、下記の通りお知らせいたします。

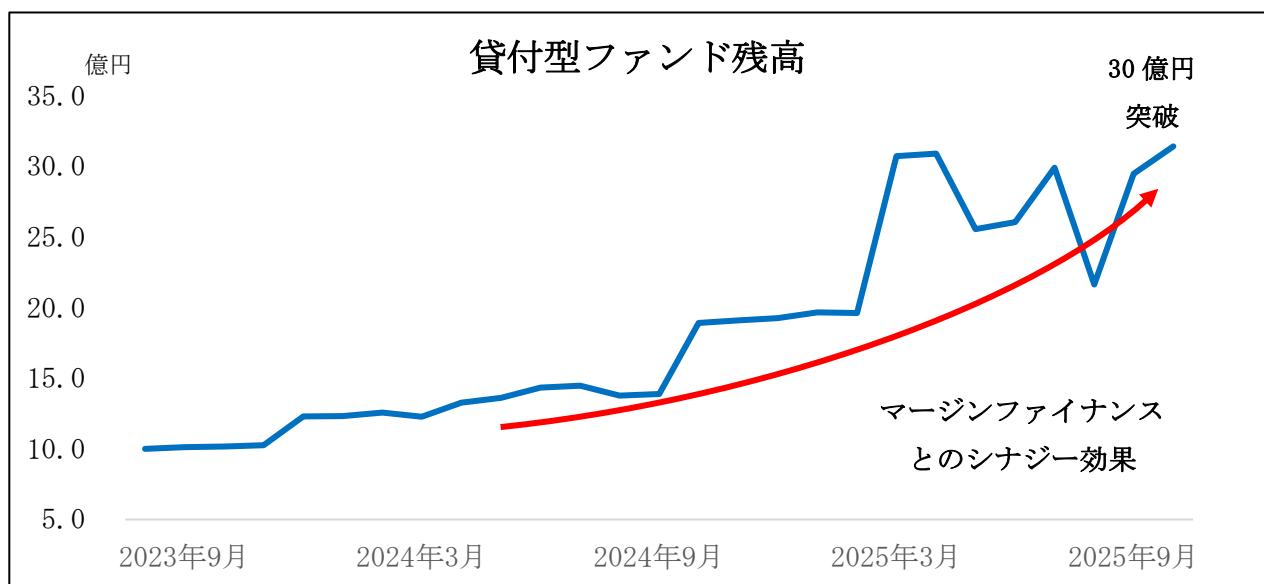
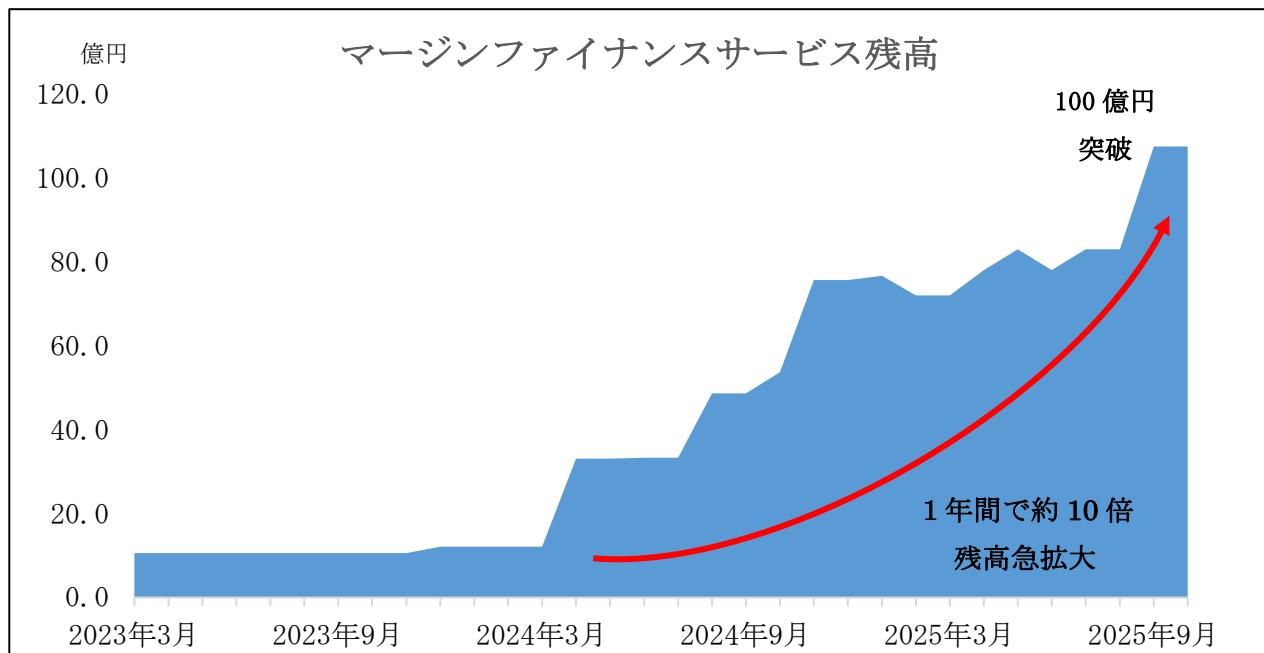
#### 記

当社グループでは、国内外の法人格を有するプロ投資家が行う有価証券、コモディティ並びにそれらデリバティブ取引における短期資金需要に対応するため、2020年より「マージンファイナンスサービス」を開始いたしました。同サービスは、当社グループの中核事業会社である日産証券株式会社（以下「日産証券」）が得意とする大量のアルゴリズム取引におけるリスク管理ノウハウをベースに、伝統的な担保与信による貸付ではなく、投資家の運用手法やリスク管理手法、取引実績等をベースに適切なリスク評価及びリアルタイムのリスク管理を行う新しいファイナンスサービスであり、柔軟かつ迅速な融資実行が可能である事から、昨年3月以降の金融マーケット市場の相場変動に伴う海外法人顧客の資金需要増大に対応し、急速に残高が伸びております。

また、当社グループでは、2023年よりマージンファイナンス事業に係る貸付債権を証券化した貸付型ファンド事業を開始し、日産証券にて「利回りファンド」として募集及び販売を行っております。当該ファンドは貸付債権であることから価格変動がなく、また市中金利よりも高い利回りを求める投資家層に受け入れられ、その運用残高が2025年9月末現在30億円を突破するなど、マージンファイファイナンス事業拡大に伴うグループ内のシナジー効果が出てきております。

また、NS FinTechでは、HFT取引など市場取引の最先端技術分野におけるITサービスも提供しており、ITインフラとファイナンスを包括的にサポートすることで、特に海外の投資会社やヘッジファンドの日本市場参入を積極的にサポートしており、今後は、この分野におけるサービス拡大を通じて日産証券を中核とする事業拡大等のシナジー効果も期待しているところです。

当社グループでは、今後もNS FinTechを通じた新たな金融サービスの創出に注力し、日本の証券・コモディティ市場の発展に寄与していく所存です。



以 上